



小堀薫子さん（円内）の説明を熱心に聞く参加者たち

自分の役割を考える 私のリノベーション

くずまき観光地域づくり協議会主催の「あたしのリノベーション」は8月6日、総合センターで行われ町内外から約20人が参加。㈱祥薫 company代表の小堀薫子さんを講師に迎え、自分の役割とは何かを考える一日となりました。

小堀さんは「町づくりは誰でもでき、生き方が変わる。自分の役割を変えながら、そこに気が付いてほしい」と呼び掛けました。参加した南館則江さん（37歳・小屋瀬）は「自分がしたいことをやってもいいんだと安心できました」と一歩を踏み出す勇気をもたらったようでした。

旧商家でコンサート 優しい音に包まれる

8月7日、アンサンブル・マグダレーナ主催（代表：小原育代葛巻小教諭）のコンサートは新町地区の「町家」で開催され、町内外から約80人が詰め掛けました。

町家の風情ある空間に、優しく奏でられる音楽を集まった人たちは時が経つのも忘れ、聴き入っていました。遠藤智美さん（46歳・茶屋場）は「木の温もりとオーボエがとても良く合っていて、特別な空間になった。世界観が出ていて引き込まれました。今後も続けてほしいです」と、次回の開催を期待していました。



電子ピアノとオーボエの響きと共に、町家に優しく響くソプラノの歌声に酔いしれる参加者たち

馬淵川の清流川下り 35艇のボートが競う

田野自治会（馬淵和彦会長）主催の第28回馬淵川清流川下りは8月16日、35艇70人が参加して行われました。

ヘルメットと救命胴衣に身を包んだ参加者らは、オールで巧みにかじを取りながら川下りを楽しみました。第1位は、菅野明さん（田代）と上野祥平さん（小田）の葛巻高2年生ペア。中学1年生から参加し、5度目の挑戦で優勝に輝きました。二人は「43分50秒と良いタイムで優勝できてとてもうれしい」と、充実した表情を見せていました。



スタートの合図と共に一斉に漕ぎ出す参加者たち



「交通安全に気を付けて運転してください」と呼び掛けながらくずまき高原牛乳と防犯グッズを配る児童ら

小雨の目覚まし作戦 交通安全呼び掛ける

町交通安全対策協議会主催の「目覚まし作戦」は8月10日、道の駅の駐車場で行われました。

小雨の中、交通指導隊や交通安全母の会、小田防犯少年隊の子どもたちなど36人が参加。くずまき高原牛乳や飲むヨーグルトなど150本とチラシを配りながら交通安全を呼び掛けました。

子どもたちから「交通安全に気を付けて運転してください」の声と一緒に飲み物を渡されたドライバーたちは、「ありがとう」と笑顔。参加した田澤寿珠さん（葛巻中1年）は「喜んでもらえてうれしい」とはにかんでいました。



浴衣や甚平を着て、お店屋さんごっこを楽しむ園児ら

五日市保育園夏まつり 屋台や花火など楽しむ

五日市保育園（畑中節代園長嘱託員・園児16人）は8月4日、夏まつりを開催しました。

夏まつりの前に、幼年消防クラブのはんてんを着た園児らが火の用心を呼びかけながら、消防車両と一緒に同地区内をパトロール。その後、保育園に戻った園児らは、お店屋さんごっこやスイカ割り、花火などをして楽しいひとときを過ごしました。

子どもたちは「綿あめと焼きそばがおいしかった」「お化けの的当てゲームが面白かった」など、大満足の様子でした。